

塗 装 仕 様 書

塗 装 略 号 : N A D		塗 装 仕 様 : アクリル樹脂系非分散形塗料塗り	
素 材 : 押出成形セメント板			
部 位 : 屋内			
下 地 調 整 : R B種		種 別 : B 種	
規 格 : J I S K 5 6 7 0 (つや消し)		塗 料 名 : アレスセラマイルド	

工 程			規 格 番 号		塗 料 そ の 他		塗付量 (kg/㎡)	塗 装 間 隔 (2 3℃)
下 地 調 整	1	既存塗膜の除去	ディスクサンダー、スクレーパー等により、劣化しぜい弱な部分等を除去する。					
	2	汚 れ , 付着物除去	素地を傷つけないようにワイヤブラシ等により除去する。					
	3	下 地 調 整 塗 り	J I S A 6 9 1 6 C-1	アレスカチオンWフィラー 上 水	1 0 0 5 0 ~ 6 5	—	2 4 時間以上 7 日以内	
			J I S A 6 9 1 6 C-2	アレスカチオンWフィラー 上 水	1 0 0 4 0 ~ 5 0	—		
			J I S K 5 6 6 9	合成樹脂エマルションパテ (耐水形)			既存の塗膜の除去部分の不陸を調整する。	
	4	吸 込 止 め	J A S S 1 8 M-2 0 1	浸透形Mシーラー 塗料用シンナーA	1 0 0 0	—	4 時間以上 7 日以内	
	5	研 磨 紙 ず り	研磨紙P 1 2 0 ~ 2 2 0				乾燥後、全面を平らに研磨する。	
1	下 塗 り	J I S K 5 6 7 0	アレスセラマイルド 塗料用シンナーA	1 0 0 0 ~ 1 0	0. 1 0	2 時間以上 7 日以内		
2	上 塗 り	J I S K 5 6 7 0	アレスセラマイルド 塗料用シンナーA	1 0 0 0 ~ 1 0	0. 1 0	—		

(注) 1. 下地調整で下地調整塗りをする場合、不陸調整厚さが1mm以下ならC-1を、1～2mm程度ならC-2を用いる。
 アレスカチオンWフィラーを適切な希釈を行い、塗りつけてください。
 2. J A S S 1 8 M - 2 0 1 は、日本建築学会材料規格である。

「塗付け量」と「所要量」について
「塗付け量」は、被塗装面単位面積あたりの塗装材料（希釈する前）の付着質量のことです。
「所要量」とは、被塗装面単位面積あたりの塗装材料（希釈する前）の使用質量のことです。
「所要量」は塗料のロス等を含みますので、「塗付け量」よりも多くなります。

※ 塗付量は被塗物の形状や塗装条件などによって増減することがあります。